病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 （研究番号）	腹腔鏡下 S 状結腸切除術パス改訂の効果と限界
当院の研究責任者 （所属）	上江洌　一平 外科
他の研究機関および 各機関の研究代表者	なし
本研究の目的	当院では腹腔鏡下 S 状結腸切除術に対するクリニカルパスを運用してきたが、バリアンス分析の結果、周術期管理にばらつきが認められたためパス改訂を行った。パス改訂前後における周術期管理および在院日数を比較検討した。
研究実施期間	実施許可日～令和 8 年 12 月 31 日
調査データ(該当期間)	令和 6 年 6 月 1 日～令和 8 年 5 月 31 日の期間の情報
研究の方法 （利用する試料・情報等）	●対象となる患者さま 予定手術として腹腔鏡下 S 状結腸切除術を施行した S 状結腸癌および直腸 RS 癌の患者さま。術前腸閉塞症例および他臓器合併切除症例は除外した。 ●利用する試料・情報 情報：病歴、治療歴、合併症等の発生状況、術後経過　等 試料：血液、手術検体　等
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません
試料・情報の二次利用	本研究で取得した試料･情報の利用は、別の新たな研究に利用する可能性がある。その場合は、再度、倫理委員会へ申請し研究機関の長の許可を得る。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	電話：098-884-5111 担当者：上江洌　一平
備考	ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください